

京都大学瀬戸臨海実験所振興会
水族館 月報

No. 16

1953. 12月(1月4日)

昨年のもえ月に比べてみると、種々の英で施設が充実に来てい
る。停電があつても補助エンジンがしつかり整備してあるので断水
の心配はない。電熱装置を2ヶ所に取つけたので、小型熱帯魚と
亀類の越冬ができるようになり、水族館開設以来、はじめてツバシ
ノマノミ、スノザラシ、アミモンガラ等が水族館で新春を迎える事となつ
た。しかし、この電熱装置には、2つの難点がある。オーは海水中で
ヒーターの腐蝕が甚しい事で、3/4 己に亀用のヒーターの個中の2個は
取換えを要する状態である。オは、ヒーターを使用中は電圧が降
下して、蛍光灯が消える事である。この英に対しては、新春を待つて、
トランスを設備することにして、——— というような状態で、この
暮は平穩に送る事が出来た。

水槽の充実に、満足に近い状態である。これで「アカアシガニ」をこえ入
れば、冬の水槽は満点と言いたいところである。己に9日「アカアシガニ」
の依頼に南部町まで出かけてあるが、現在ノ匹が生じてあるのみ
で、それも暮の天候が思わしくなかつたため、受領に出かける事が出
来なかつた。

これで、一同も1年老いるわけだが、水族館の老朽は全く著し
い。水槽のガラスを保つている木框にフナフムシが喰入つて、洩水
の原因を生じているのが判つて驚いたが、全くこれなども奇なる年波と言
うところだろう。やがて大改造の必要が目に見えて来た。

では、各位には、御機嫌よろしく、御迎春の程を、館員や
魚族と共に心よりお祈り申し上げます。

◎ 12月の入場者数

水族館発売切符数

大人	1633	} 計 2722
小人	66	
団体	1223	

明光バス発売切符数

大人	4488	} 計 4487	} 合計 7409 (累計 154489)
小人	39		

無料入場者 156 (累計 1182)

◎ 12月の収入 (累計)

観覧券売上金	142,930.00	2,730,116.00
雑収入	160.00	77,798.00
11月よりの繰越	53,331.00	
計	196,421.00	

◎ 12月の支出
一般経費

費目別	金額	累計	備考
人件費	46,400.00	442,148.00	
光熱費	11,601.00	18,595.00	
消耗品費	2,570.00	28,115.00	
備品費	1,380.00	16,425.00	
修理費	5,825.00	135,599.00	
材料費	13,830.00	105,645.00	
厚生費	1,055.00	4,855.00	
旅費	500.00	970.00	
諸税公課	700.00	48,743.00	
雑費	730.00	14,012.50	
通信運搬費	1,674.00	14,572.50	
契約金	—	163,300.00	
合計	86,255.00	1,044,480.00	

水族館設備改善費

項目	金額	累計	備考
便所建築費	—	170,480.00	
電話室設備	—	3,515.00	
花壇設置	—	6,460.00	
博物館前広場 芝生工事	—	36,575.00	
オオカメ標本費	—	40,000.00	
博物館前広場 水橋欄干工事	—	21,500.00	
博物館前広場 水橋工事	—	13,160.00	
支柱、ベンチ	—	8,900.00	
No.22水橋欄干工事	900.00	50,738.00	
合計	900.00	351,378.00	

実験所改善費

費目別	金額	累計	備考
人件費	6,783.00	41,777.00	1月差額 研究費

印刷費	—	500,000.00	
備品費	—	173,100.00	
設備修理費	—	23,000.00	
特別費	—	50,000.00	
合計	6,700.00	546,100.00	

博物館費

費目別	金額	累計	備考
人件費	2,850.00	51,975.00	
備品費	1,450.00	36,093.00	標干箱
修理費	2,400.00	15,203.00	蛍光灯及び取付け
消耗品費	—	2,111.00	
旅費	—	240.00	
通信運搬費	—	40.00	
合計	16,700.00	106,242.00	

積立金

費目別	金額	引出高	現在高	備考
ガスツツ資金	2,000.00		86,000.00	
賞与資金	2,000.00	11,966.00	14,034.00	年末賞与分
厚生資金	1,500.00	5,298.00	1,352.00	忘年会費用
災害予備金	10,000.00		71,321.50	
会議費積立金	—		40,000.00	
水族館備用料積立金	—			
特別予備金	23,520.00		223,510.00	
合計	49,320.00	77,214.00	441,322.50	

支出合計

一般経費	81,255.00
水族館設備改善費	910.00
実験所改善費	6,773.00
博物館費	16,700.00
積立金	49,320.00
計	159,958.00

1月に繰越() 36,463.00

◎ 12月の気象

	上旬	中旬	下旬
晴大日数(日)	4	1	2
気温	4.0—17.7 13.7	11.4—11.1 13.2	9.0—14.3 11.9
水温	16.0—16.0 16.1	15.5—16.0 16.0	13.8—16.5 15.2

組(水温は南水槽室
水温はNo.14水槽で10時に測定

① 12月の魚

- (1).....1日 イトヒキアジが持込まれたが2日にて死す。
- (2).....10日 モンガラシマハギ 死亡。
- (3).....17日 ソノシ 2匹が ソボアミで捕れた。
ミはNo.28水槽でえ気にしている。
- (4).....27日 フタコノ尾を購入。No.24水槽に放つ。
- (5).....29日 オハジコノ尾 死亡。
Nos. 26-28 水槽にエライラが少数発生した。
- (6).....11月30日 隔離したイシガキダイはえ気回復し、No.24水槽に戻された。

時 記 録

② 1952年度との比較

	1952	1953
入場者	5243	7409
売上金	100,138,00	142,930,00
支出金	508,658,00	159,958,00

- ③ 30日大掃除の際、さきに紛失の報告をした、説明銅板(大2,小2)が机と壁にはさまれて出て来た。従って管理不行届のお叱りは甘んじます。No.11上に発表しました紛失に関する紙上始末書(イ)はこに取消します。